

黄金色に輝く秋の白神山地 ブナの原生林トレッキング

(青森県・西目屋村)

青森県と秋田県にまたがる白神山地。世界自然遺産にも登録されている、世界有数のブナの原生林だ。今回は、青森県側の西目屋村を拠点にして、紅葉シーズン真っ只中のブナの森を歩く。そこは黄金色に輝く、とても神秘的な場所だった。

白神山地が世界遺産であることはもちろん知っていたけれど、実はその4%が青森県に属するということは、今回初めて知った。青森側の白神山地への入り口にある西目屋村は人口1300人ほどの小さな村だ。しかし、紅葉のシーズンともなれば、白神山地に残されたブナの原生林を目的にした観光客で大いに賑わう。今回は西目屋村から車で60分ほど走った津軽峠を起点に「高倉森自然観察歩道」を歩く。

まずはビジターセンターで ブナについてのお勉強

西目屋村にある「白神山地ビジターセンター」は、白神山地の歴史や情報はもちろん、ブナについて色々と学べる場所だ。事前に立ち寄れば、より一層、ブナの森歩きを楽しめるのだ。



ご当地のマドンナが
案内する最旬の外遊びガイド



日本全県 アウトドア巡り

その21

青森県

今日のマドンナ

白神山地ガイド会
渡邊景子さん

白神山地を中心に東北の様々な山を案内する女性ガイド。もちろん白神山地についての知識も豊富で、様々なことを教えてくれる。実は20歳の娘さんの母親。ウソでしょ!?



たしかに「母」の名がふさわしい。今回同行してくれるのは、白神山地をメインに活動している女性ガイドの渡邊さん。「今回は私たちが勝手にファザーツリーと呼んでいる木まで行ってみましょう」しばらく歩くと、そこはまさにブナ天国。原生林らしい、不揃いなブナたちが自由に枝を伸ばしている。紅葉も今が見頃。「ブナの紅葉って、ちょっと淡



白神山地だけじゃない 西目屋村の注目スポット

周りを雄大な自然に囲まれた西目屋村には、いたるところに自然を楽しめる場所が存在する。紅葉が美しく、最近ハヤブサが巣を掛けたという目屋溪谷や、白神山地の核心部に位置する暗門の滝など。ちなみに核心部への立ち入りが許されているのは、青森県側のみ。歩道などは整備されていないので、かなり上級者向けのコースなんだとか。空気も美味しいし、人も温かで、移住者の受け入れにも積極的。うーん。住みたい土地上位にランクインしたかも。



静寂に包まれた 目屋溪谷&岩谷観世音

紅葉も美しい目屋溪谷は、今回案内してくれた渡邊さんもよく訪れる静かな場所。フットと息いれたいときには、ここでポーッと過ごすのが最高のリフレッシュ方法。岩谷観世音は岩窟を利用した神社。真空断熱ケータイマグ/JNL-402 0.4ℓ 6000円



美味しいお米とお酒を育む 白神山地の水が美味!

岩木川の上流に位置する西目屋村は水も美味しい! 暗門の滝への入り口では、湧水を汲むこともできる。この水を活かした西目屋産の「山助」という日本酒は、まるで水のように飲めるスッキリ系。



↑真空断熱スーパージャー/JBQ
3000.3 & 4500円 J
BO4000.4 & 5000円
→スーパージャーパーチ/REB-
0030.25 & 0.4ℓ用 2
000円



白神山地は、もともとマタギや炭焼き職人の仕事場だった場所。いまではそれを受け継ぐ人は減ってしまったが、この目屋溪谷には、当時のマタギ小屋や炭焼き小屋を再現して展示している。目屋溪谷入り口にはサル避けの門があるが、出入りは自由。

目屋溪谷の中には 再現されたマタギ小屋も